OceanBridge
つかえるITを、世界から。

OceanBridge
MAGAZINE

Vol.18
2017 Autumn

つかえるITを、世界から。
Useful IT from all over the world.

ISL Online 製品情報
ISL Onlineを活用した
日本生命様の挑戦
…p10

Brava 製品情報
Brava for FileServer
最新バージョンリリース
…p12

NXPowerLite 製品情報
クラウドストレージへの移行を
スムーズにするために
…p14

OceanBridgeTopics
海外の「つかえるIT」最新情報
…p02

www.oceanbridge.jp
株式会社オーシャンブリッジ

海外の「つかえるIT」最新情報

～スロベニア共和国訪問記～

6月に代表取締役社長・中田、技術部・成瀬、澤の3名がスロベニア共和国を訪問しました。
営業、技術、新規事業開拓など様々な分野で積極的に現地で交流し、情報共有をすすめて参りましたので、その様子や最新情報をご紹介します。

スロベニア共和国ってどんな国？

スロベニア (Slovenia) は、1991 年、旧ユーゴスラヴィアから独立を遂げて誕生し、西はイタリア、北はオーストリア、南はクロアチア、北東はハンガリーとそれぞれ国境を接し、世界で唯一国名に「LOVE」の単語を擁する小国家です。
スロベニアの首都であるリュブリャナ(Ljubljana)は、イタリア文化の影響を受けた美しい町が点在し、緑で覆われ変化に富んだ美しい風景が溢れています。
フライト所要時間は、羽田空港からリュブリャナ空港までフランクフルト経由で約 10 時間です。

XLAB社

ISL Online製品の開発元であるXLAB社は、2001年に設立され、クラウドコンピューティングおよび分散コンピューティング技術に注力した企業です。オーシャンブリッジとは2007年6月の業務提携以来、ビジネスパートナーとして交流を深めています。

XLAB社の所在地であるリュブリャナ·テクノロジー·パークは、ベンチャーのインキュベーション施設となっており、オフィスの提供に限らずバックオフィスサービスの提供やコンサルタントの派遣などスタートアップ企業向けに様々なサービスを提供しています。

今回の会議では、今後のオーシャンブリッジおよびXLAB社の製品拡販に向けた戦略の概要や基本方針を明確にするほか、日本のユーザーの皆様からお寄せいただいたISL Online製品の品質改善に関するディスカッションを行いました。
また、欧米および日本のマーケットのトレンドやニーズに関する情報を共有し、今後のサポート体制強化に関する意識合わせなどを行いました。

XLAB社とは普段からほぼ毎日連絡を取り合っていますが、直接顔を合わせることで、メールやSNSのやりとりだけでは醸成されない信頼関係を更に深めることができました。

スロベニア日本大使館公邸

XLAB社は欧米･日本のマーケットに展開している国内有数のIT企業ですが、産学連携のスタートアップから始まった企業であり、今ではIT企業の成功モデルとしてスロベニアのIT企業を牽引する存在として成長を遂げています。

今回、非常に光栄なことにXLAB社取締役のJure氏に取り計らいいただき、スロベニア国駐箚特命全権大使の福田様との昼食会に招待いただきました。

福田大使からは、オーシャンブリッジとXLAB社がISL Online製品を通して対等なチームワークを発揮している点を評価いただきました。

スロベニア商工会議所 (ZITex: Slovenian export-oriented ICT companies)

日本へ進出を目指すスロベニアのIT企業の方々と、日本のマーケットの可能性を探るディスカッションを行いました。国内のマーケットが小さいスロベニアでは、海外への展開が企業の成長には非常に重要になっています。

ZITexは輸出志向型のIT企業の団体で、ビジネスチャンスや入札、プロジェクトを中小IT企業に届け、輸出の伸びを加速･成長させることをミッションとして政府機関とのパートナーシップや協力関係の構築に向け、日々活動しています。

会議では各IT企業による自社製品のプレゼンテーションが行われました。スロベニアのIT企業は、欧米と並んで、日本のマーケットを非常に重要視していることがプレゼンテーションを通して伝わってきました。

新規製品発掘中！

海外のユニークで便利なIT

今回のスロベニア訪問の中で入手した、海外のITサービスの一部をご紹介します。

船上荒らし対策に船舶用IoTサービス

船舶のバッテリーや排水ポンプのモニタリングや、船舶の移動ログ（距離･時間･速度）をインターネット経由で確認できます。
位置情報を設定すれば船舶盗難対策、マグネットセンサーなどを使えば、窓やドアの開閉感知もできるようになるため、船上荒らし対策にもなります。

日本でも自動車のIoTは昨今盛んですが、ボートレジャーが盛んなヨーロッパではこのようなレジャー用船舶のIoTが進んでいます。

スマートロック×入室管理×勤怠管理まるごとクラウド型サービス

スマートロックと入室管理や勤怠管理を一元化したクラウドサービスです。
電子ロックのドアノブやコントローラは設置する必要がありますが、セキュリティ性が高く、ゾーニング可能なため大規模なオフィスにも対応できます。クラウド管理が可能なので社内サーバーを設置する必要もなく、またスマートフォンでの解錠もできます。

入室管理システムは、非常に大掛かりでコストがかかるシステムであるため気軽に導入できるものではありませんでしたが、最近は日本でも簡単に導入できるシステムが登場し、注目を浴びている分野です。

Useful IT from all over the world.

つかえるITを、世界から。

海外には、日本でまだ知られていないソフトウェアや IT サービスが数多くあります。
オーシャンブリッジはその中からお客様に喜ばれる本当に便利でユニークな製品を見つけ出し、
日本のお客様に最適なかたちでお届けします。
海外のテクノロジーと日本市場をつなぐ「架け橋」として、日本の産業に貢献していきます。

日本市場における豊富な実績と強固な事業基盤

これまで米国製、英国製、スロベニア製を中心に、サーバーソフトウェア、デスクトップソフトウェア、クラウドサービスなどを数多く立ち上げてきました。
これらソフトウェアや IT サービスを、50 社を超える国内パートナー企業との販売・技術・マーケティング面でのアライアンスを通じ、大手企業を中心とする数万社のエンドユーザー企業に対して販売し、サポートを提供しています。
こうした豊富な実績と強固な事業基盤を活かし、今後も続々と新しい IT ツールを海外から発掘し、日本市場に提供していきます。

オーシャンブリッジのバリュー

海外のテクノロジーと日本の顧客ニーズを結び付ける最適なシナリオを構築できるのが、オーシャンブリッジのバリューです。
海外の IT ベンダーに対しては、テクノロジーと日本市場を最短距離で結び付ける、事業戦略・マーケティング戦略・販売戦略などの事業展開シナリオと、広範なパートナー＆顧客ネットワークにより、スピーディな事業立ち上げ・収益拡大を実現します。
国内のパートナー企業に対しては、システム連携によるソリューション構築や共同マーケティングなどを通じた、海外の最新テクノロジーと自社ビジネスを結び付けるための協業シナリオにより、新たなビジネスチャンスをもたらします。
国内のエンドユーザー企業に対しては、海外発の最新ソリューションにより業務課題を解決し、投資対効果をあげるために、ニーズに合わせた活用提案や、ケーススタディなどの様々な活用シナリオを提供します。

ビジネスモデル

海外製のソフトウェアや IT サービスを発掘・ローカライズ（日本語化）し、日本市場に合った形で国内パートナー企業とのアライアンスを通じて、幅広くエンドユーザーに販売しています。製品選定の基準は、私たち自身が1 ユーザー、1 ビジネスパーソンの視点で「これは便利！」「ぜひ使いたい！」と心から思えるかどうか。
そうした本当に“つかえる”IT ツールを、幅広いパートナーネットワークと安心のサポート体制を通じて、日本市場に提供しています。

オーシャンブリッジの "つかえる" ソフトウェア&サービス

主要海外 IT ベンダーと主な取り扱い製品

ワンタイム+常駐接続で使えるリモートコントロール

islonline

XLAB NOT IDLE

ISL Online は、離れた場所の PC 同士で画面共有を行う「ワンタイム接続」、遠隔地にあるサーバーや出先で iPhone/iPad などから社内の PC に接続可能な「常駐接続」、Web 会議機能を 1 つのライセンスで利用できるリモートコントロールツールです。セキュリティポリシーに合わせてオンプレミスライセンス、プライベートクラウドライセンス、パブリッククラウドライセンスの 3 つのライセンスを選択することができます。

- 社内ヘルプデスク、お客様への製品サポート、遠隔地サーバーメンテナンスなど様々な用途。テレワークにも利用可能。
- お客様環境にマッチする豊富なライセンスをご用意。
- 2015 年リモートコントロール市場国内シェア第 1 位を獲得。

ファイル軽量化ソリューション

NXPowerLite™

neuxpower MAKING FILES SMARTER™

NXPowerLite は、重い Microsoft Office ファイル・JPEG ファイル・PDF ファイルを、ファイル形式はそのままに、最大50分の1に軽量化するソリューションです。デスクトップエディション、ファイルサーバーエディション、ソフトウェア開発キット(SDK)の 3 つのエディションで展開しています。

- Outlook と連携し、送受信メールに添付されたファイルも自動で軽量化。
- ファイルサーバー上のファイルを一括で軽量化することにより、ストレージコストの削減、バックアップ・リストア時間の短縮、クラウド利用時のコスト削減などを実現。
- C++ や Java による独自開発のアプリケーションや、文書管理システム等のソリューションに柔軟に組み込むことが可能。

高速・多機能ビューア

BRAVA!® BLAZON®

OPENTEXT™

Brava は A0 大判長尺の TIFF や HPGL など様々な形式のファイルを高速表示し、スムーズな操作性と業務効率化に特化した機能が備わっているビューアです。Brava は Brava Desktop、Brava サーバー連携版のエディションで展開しています。
Blazon はあらゆるフォーマットを自動変換するマルチフォーマットコンバータです。

- A0 大判長尺 TIFF でも高速表示が可能。
- CAD、TIFF、HPGL、Microsoft Office、PDF、DocuWorks など様々な形式のファイルに対応。
- ファイルの部門内や社内共有、さらに海外関連会社や取引先でもセキュアな環境でファイル共有が可能。

テレワーク・デイに参加しました

2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、企業や団体に在宅勤務など場所や時間にとらわれない働き方を推奨する「テレワーク・デイ」が、2017年7月24日に実施されました。オーシャンブリッジもこのテレワーク・デイに参加してテレワークのトライアルを実施しました。

テレワーク・デイとは？

- 政府が発表した在宅勤務やモバイルワークなどの「テレワーク」を推奨する日
- 2017年7月24日の始業から10時30分までテレワークの実施またはトライアルを行うことが推奨されている

オーシャンブリッジが参加した目的

オーシャンブリッジでは、社員一人ひとりの人生を充実させるため、時間あたりの仕事の生産性を上げることを目的に、働き方改革を実施していこうと考えています。その施策の一部として参加しました。

実施ルール

- 始業から12時まで在宅で勤務を行う
- PCはセキュリティを設定した会社PCを利用する
- 自社製品ISL Onlineを活用する
- 社内のネットワークにはVPNで接続する
- 社内にいる同じグループのメンバーとWeb会議を実施する

テレワーク・デイの感想

参加したメンバーからは、以下の声が届きました。

などなど。良かった点、気になった点などありましたが、今後正式に社内制度としてテレワークが実施できるように、さらに整備を進めていきたいと考えています。

オーシャンブリッジの タウンホールミーティング

オーシャンブリッジでは月に一度、タウンホールミーティング(社内全体会議)を実施しています。
ここではタウンホールミーティングの目的や様子をご紹介します。

タウンホールミーティングとは？

タウンホール(Town Hall)とはいわゆる公会堂のことです。
全体会議は一般的に、経営方針の徹底や社員全員の統一意識の醸成が目的ですが、一方通行のお知らせや伝達の場ではなく、相互に討論する場として位置付けたいという思いにより、語源の「政治家が市民と対話をする場」として「タウンホールミーティング」と名付けられました。

タウンホールミーティングの目的

タウンホールミーティングには3つの目的があります。

オーシャンブリッジが考えるタウンホールミーティングの場とは…	
1	会社の方向性など、会社から社員に伝えたいことを伝える場
2	会社のビジネス状況を共有する場
3	社員から会社に対して言いたいこと、聞きたいことを聞く場

タウンホールミーティングは、会社と社員間のコミュニケーションの場であり、社員それぞれが成長の場の手段として活用できる場でもあります。
各部門から、毎回同じフォーマットで報告するのではなく、3つの目的に適したテーマで議論内容を決定します。ミーティング予定日の一週間前にテーマを決め、事前にアジェンダ・時間配分を明確にしてから、ミーティングに臨みます。

当日は、毎回タウンホールノートを配布し、会社のミッション、ビジョン、経営目標を共有する「クレド(信条・経営理念)」として活用しています。

◆タウンホールノート

全員がプレゼンテーターになる「問題提起」

ミーティングのアジェンダの中に「問題提起」のテーマがあります。
ここでは、全社員(参加者)が挙手制で「このことについて話したい」と意見を出し、話し合う場です。
タウンホールミーティングは、意識の統一であり創造するための場です。
参加者には「思いつき」レベルでも、とにかく発言を促します。この場で出た発言内容に対して批判は行わず、自由奔放な意見、極端な意見など通常の会議では出にくい意見を尊重しています。

オーシャンブリッジの活動

このコーナーでは、Heart Switch(※)メンバーがHeart Switch活動について紹介します。

※ オーシャンブリッジのスタッフが行動する際に意識するべき５つの心構え「OB Hearts」(やり抜く意志･主体性･向上心･好奇心･チームワーク)を社内に浸透させるための社長直轄タスクフォース

第８期Heart Switchは、楽しい学園生活「オーシャンブリッジ学園」をテーマに様々な活動をしています。今号ではこの１年間で実施したHeart Switchの活動をご紹介します。

ラブレター

メンバーに面と向かって伝えにくい日頃の感謝の気持ちを、各メンバーがレターに書いて社内ポストに投函し、廊下のボードに掲示しています。掲示後はラブレターの宛先のメンバーに配達します。ラブレターが届くと、とても嬉しくなります。たくさんのラブレターを投函してもらうために、期間限定キャンペーンを行いました。

現在までに、なんと**582枚**ものラブレターが投函されています。

- **新春企画「川柳短歌でラブレター」**
  川柳の形式(五七五)でラブレターを書いたら投稿ポイント２倍、短歌の形式(五七五七七)で書いたら３倍
- **バレンタイン企画「出してドキドキラブレター」**
  全社員書いた枚数分、チョコレートを進呈
  (＋女性社員限定で男性社員にラブレターを出すとポイント２倍)
- **ホワイトデー企画「出してドキドキラブレター」**
  全社員書いた枚数分、キャンディーを進呈
  (＋男性社員限定で女性社員にラブレターを出すとポイント２倍)
- **Neuxpower来社記念企画「英語で出してねラブレター」**
  英文でラブレターを出すとポイント２倍
- **OB Hearts連動企画「ラブレター × OB Hearts」**
  ラブレター内にOB Heartsの内容を記載したらポイント２倍

◆「LOVE」が書かれた社内ポストにレターを投函

◆Neuxpower来社記念企画「英語で出してねラブレター」キャンペーン中の英語のラブレターで埋め尽くされた廊下のボード

季節イベント

季節イベントの詳細は、過去のOceanBridge Magazineでご紹介していますが、どのようなイベントやゲームでも、全員が本気で取り掛かるところがメンバーの良いところです。リフレッシュをしながらも、チームワークを高められました。

年間実施イベント

11月：寿司打大会
12月：「流行語大賞」大賞
1月　：Bリーグバスケ観戦
3月　：ぐらぐらゲーム
5月　：お絵かき伝言ゲーム
6月　：オーシャンブリッジ創業物語(寸劇)
8月　：ビアガーデン

◆イベントの様子を、応接室の掲示板で紹介

絵日記

メンバーの一ヶ月の中で最も思い出になった日の出来事を取り上げ、絵日記風にまとめています。執筆メンバーは毎月バトンタッチされ、完成した絵日記は休憩室に掲示。絵日記を元に日頃仕事では接点のない社員とも楽しい会話が生まれます。

◆毎月作成された絵日記は大切にアルバムに保管

スタッフ紹介リレー

今回は経営管理部、技術部の
２名をご紹介します。

経営管理部　品田 あやの（しなだ あやの）

Q：自己紹介をお願いします

A：はじめまして。今年４月にオーシャンブリッジに入社しました、経営管理部の品田と申します。現在は、グループ会社の経営管理部で、総務・人事・経理のバックオフィス業務を担当しております。前職もIT業界でしたが、主にドキュメント制作を担当していました。今の業務とは異なる部分も多いのですが、ドキュメントの内容チェックや表現の確認などの経験は、バックオフィス業務（数字チェック、お客様・社内への通知作成など）と共通する部分もあり、少しは活かせているかなと思っています。
出身地は神奈川県横浜市です。みなとみらいの風景が好きで、休日は散歩に出かけて癒されています。
趣味は、美術館や寺社仏閣を巡ることです。美術は詳しくはありませんが、人によって絵や彫刻から感じる印象が異なる点に魅力を感じています。自分がビビッとくる絵に出会えた時は、感動して何度も見に行ったり、ず～っと絵の前から動かなかったりします（笑）

Q：仕事でのやりがい、楽しいことを教えてください。また苦しいことやつらいことはありますか？

A：社員の方からの問い合わせや依頼に対応して、「ありがとう」と言ってもらえた時に喜びを感じます。次回依頼された際も問題なく対応できるようにもっと頑張ろう、業務知識を増やしておこう、と感じる瞬間です。また、バックオフィス業務には様々な月次業務と年次業務があるのですが、上司や関連部署のスケジュールを考慮（ときには調整）しながら予定どおりに進められたときに、特にやりがいを感じます。忙しく急遽スケジュールが変わることもある方々なので、柔軟に対応できるように予定を組み、自分の業務を進めておくことを心掛けています。
ただ、あまりに急な依頼が重なると、時間に追われてつらいこともあります。焦ってミスしないように、深呼吸してから臨むようにしています。また、制度や手続きの専門知識が足りずに、対応に時間が掛かってしまうこともあるため、日々の勉強を続けスキルアップしていきたいと考えています。

Q：お客様、パートナーの皆様へのメッセージ

A：日頃より格別のお引き立てをいただきまして、誠にありがとうございます。普段はグループ会社で業務に携わっているため、皆様と直接お会いする機会はなかなか無いかと思いますが、弊社と弊社製品ともども、今後とも変わらぬご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

技術部　田貝 和俊（たがい かずとし）

Q：自己紹介をお願いします

A：技術部の田貝と申します。今年５月にオーシャンブリッジに入社しました。前職は、システムエンジニアとして、PLM、保守サポートシステム、販売管理システム等の製造業向けのシステム開発を担当していました。特にPLMに関しては、担当させていただいたお客様も多かったのですが、製品や作り方によって、必要な機能や業務フローが異なることに驚きを感じていました。
現在はBrava Enterprise、Blazon Enterpriseを中心にプリセールスを担当しています。オーシャンブリッジがもつ過去事例と前職の経験を組み合わせながら、よりよい提案ができるのではないかと試行錯誤しています。
プライベートでは、趣味であるスポーツ観戦をするのが日課です。数あるスポーツの中でも高校野球が大好きで、夏が近づくとわくわくします。地元千葉県代表の活躍も気になりますが、有名・無名問わず試合観戦中にチェックした選手が、数年後プロ野球等で活躍すると応援したくなります。

Q：仕事でのやりがい、楽しいことを教えてください。また苦しいことやつらいことはありますか？

A：オーシャンブリッジでは、お客様の業務上やシステム上の課題をお客様から直接お話を聞くことができます。その課題に対して、運用面、操作性、既存システムとの連携など様々なことを考慮した提案が、お客様の業務にマッチし、「いいね」と評価していただけることに喜びを感じます。また、提案を検討する段階では、技術的な課題を解決するために、お客様の環境に近い環境を構築し、検証しながら進める必要があります。海外製品の最新技術を日本のお客様にどのように適用させるか、運用する環境で問題がないか、一つずつクリアしていくことは、地道な作業であり、大変なことでもあります。しかし、技術的な課題をクリアした後、パートナー様に報告した結果、「ありがとうございます」「助かりました」「安心しました」という声をいただくと励みになります。これらの現場やパートナー様からの声を直接聞けることが、プリセールスとしてのやりがいや醍醐味だと感じています。

Q：お客様、パートナーの皆様へのメッセージ

A：今後、Brava シリーズを中心にお客様やパートナー様とお会いさせていただける機会が増えてくると思います。Brava製品全般において、お客様の業務にマッチした提案をしていきます。Brava 製品にはまだまだ皆様の知らない、いろいろな機能があるので、それらをお届けしていきたいと考えています。

islonline

ワンタイム＋常駐接続で使えるリモートコントロールツール

ISL Onlineを活用した日本生命様の挑戦

日本生命保険相互会社様(以下、日本生命様)は6月13日、全国4カ所の郵便局の窓口で、テレビ電話を使って保険の手続きをする実証実験を始めることを発表されました。

日本生命様の遠隔対面サービス
～ 全国の郵便局を基盤に実現へ ～

遠隔対面サービスは、郵便局の窓口ロビーにWebカメラとパソコンと携帯電話で構成した対面サービス用の機器を設置し、日本生命様のコールセンターと画面を通して対面でオペレーターの指示に従って手続きをする仕組みとなっています。

日本生命様は、この仕組みによりご契約者様に対してインターネットを通じた対面サービスの実現を目指されています。

遠隔対面サービスを実現するための課題とは？

日本生命様の「お客様のライフスタイルに合わせたチャネル展開や地域特性等に対応したお客様コンタクト体制の構築を進める」という方針のもとで遠隔対面サービスを実現するためには、以下のような課題がありました。

遠隔対面サービスを実現するための課題

セキュリティ

金融機関が提供するサービスとして最新の安全性を確保する必要がある。

安全性

オンラインサービスとして安定した基盤上に設計されたシステムを採用する必要がある。

簡単操作

協力いただく郵便局員様や、初めてサービスを利用されるお客様にも簡単に操作できる必要がある。

日本生命様の課題を解決したISL Online

これらの課題はリモートコントロールツール「ISL Online」で解決されました。
中でも、日本生命様は「プライベートクラウドライセンス」を採用されました。

■ プライベートクラウドライセンスの6つの特長

- サーバー構築不要
- シングルテナントで運用
- サーバーは冗長構成
- Active-Activeバックアップ
- プログラムバージョン管理
- 緊急時遠隔メンテナンス

日本生命様がISL Onlineを導入された経緯や状況をレポートにまとめています。レポートをご希望のお客様はお気軽に弊社営業部(sales@oceanbridge.jp)までご連絡ください。

ISL Online 最新導入事例

水戸証券様

水戸証券様は、2つのネットワークにつながった端末を異なったツールでサポートを行っていましたが、オンプレミス環境でのISL Onlineの導入により、運用コスト削減とライセンスの一元管理を実現しました。
お客様を担当し、事例取材にも伺わせていただいた営業部木村に製品の導入に至った経緯を聞きました。

統合管理ツールとpcAnywhereからISL Onlineにリプレースすることで、ライセンスコストを5年間で約600万円削減しました。

— 導入のきっかけを教えてください。

水戸証券様では、**全社的なコスト削減要求**が強まったことを受けて、業務用PC約850台のサポート業務で使用している統合管理ツールの運用コストの見直しと、インターネット用PC約200台のサポート業務で使用しているpcAnywhereの代替ツールを選定する必要がありました。

— 運用コストの見直しについて教えください。

統合管理ツールもpcAnywhereも**サポート対象となる端末数に応じた課金体系**でした。ライセンス契約を見直すことで、コスト削減が見込めると考えられたそうです。
実際に**接続数単位の課金体系**のISL Onlineを導入した場合で試算いただいたところ、5年間で約600万円のコスト削減効果が見込まれ、リモートツールのリプレース検討作業を始められました。

◆ 大幅なコスト削減を実現できたライセンス形態の違い

— 導入を決定されたポイントを教えてください。

以下の要件を満たす必要がありました。

- **オンプレミス環境での運用**
- **2つの異なるネットワークへの対応**

この要件を満たすリモートツールはISL Onlineしかなかったそうです。
また、導入後は今まで手間がかかっていたライセンスの一元管理が可能になったそうです。

— 取材後の一言

水戸証券様は、証券会社としての高いセキュリティが求められる業務PCネットワーク用のツールと、インターネットPC用のツールをISL Onlineで一元化されました。セキュリティ対策としてインターネット側PCからのリモート操作を禁止したり、ファイル共有・転送制限を設定されていますが、いずれもISL Onlineの標準機能です。

弊社営業部 | 木村

BRAVA! for FileServer®

セキュアなファイル共有閲覧環境を提供［Brava ソリューション］

Brava for FileServer 最新バージョンリリース

2017年7月14日に「Brava 16 for FileServer」をリリースしました。最新追加機能をご紹介します。

フォルダ／ファイルツリーを表示するためのテンプレートの種類を追加

フォルダ／ファイルツリーを表示するためのテンプレートの種類を追加し、見たいファイルに容易に辿り着けるようになり、ユーザビリティの向上が図られています。また、スマートデバイスからでも操作しやすいようにデザインされています。

◆ ファイルに辿り着きやすく、スマートデバイスからでも操作しやすいデザイン

「コントリビューター」機能によるブラウザ上からのファイル登録

これまではエクスプローラーから直接ファイルをファイルサーバーに保存する必要がありましたが、コントリビューター機能により、ブラウザ上からでもファイルの登録や削除、閲覧時の印刷やダウンロードの可否をファイルごとに設定することができます。

◆ ブラウザ上からフォルダ追加、ファイル登録、削除が可能に

スマートデバイス対応を強化

iPadに加えて、iPhoneとアンドロイドタブレットからのHTML Viewerによる閲覧にも対応しました。社外からでもiPadなどのスマートデバイスを使用した文書･図面ファイルの閲覧が可能となり、スマートデバイスを利用したワークスタイルの利便性をさらに向上させることができます。

Windows 10 および Microsoft Edge に対応

クライアントの動作環境として、Windows 10に対応しました。マルチブラウザ対応により、Internet Explorer 11を使用する場合はActiveXビューアを、Chrome、Firefox使用する場合はHTML5ビューアをそれぞれ使用することができ、新たにMicrosoft Edgeにも対応しました。

本製品はNet-It Centralと同様にファイルサーバーのフォルダツリーをWebに公開できるシステムです。お客様のニーズに合わせて最適なソリューション組み合わせを提案させていただきますので、お気軽に営業部(sales@oceanbridge.jp)までご連絡ください。

検図・レビュー業務で
効率的なコミュニケーションはできていますか？

種類や変更頻度が多い各種
帳票・契約書・約款確認作業

細かな修正指示の確認が
必要な図面修正作業

校正・校閲量の多い
マニュアル改訂作業

「伝わらない」「チェック漏れ」…
効率的な作業をするためのコミュニケーションの課題とは

例えば…

- 口頭や文章だけではイメージや指示が的確に伝わらない。
- 紙図面に直接手書きで記入していては時間がかかる。
- 細かな図面や、ページ数や文字の多い契約書・約款の変更箇所のチェックが漏れてしまう。

Bravaは効率的なコミュニケーションを可能にします。

協同作業を円滑にする、コメント・スタンプなどの書き込み（アノテーション）機能

アノテーション機能により、コメントや変更指示などをブラウザ上で書き込むことができます。アノテーション情報は、原本ファイルを変更することなく、同一ファイルに対して複数のユーザーが同時にコメントを書き込んだり、複数のユーザーが書き込んだコメントを重ねて表示したりすることが可能です。

対応漏れを防ぐ、チェックビュー機能と差分比較機能

チェックビュー機能を活用すると、特定の位置に確認ポイントを設定し、確認者がチェックするべき箇所をリスト化できます。フォーカスを合わせることができるので、ファイル内の指示事項を確認したり、確認ポイントに対してコメントや承認／否認を設定したりすることが可能です。また、差分比較機能を活用すれば、変更前後の図面やテキストの変更箇所を色分けして表示することが可能です。

リコーインダストリー様

竹中工務店様

レビュー業務の課題や、コミュニケーションを効率化するための詳細な製品活用方法をレポートにまとめています。
レポートをご希望のお客様はお気軽に弊社営業部（sales@oceanbridge.jp）までご連絡ください。

BRAVA
www.bravaviewer.jp

NXPowerLite™
ファイルサーバーエディション
ファイル軽量化ソリューション

クラウドストレージへの移行をスムーズにするために

クラウドストレージ市場成長率は22%

既にクラウドストレージはご利用中でしょうか。「社外からデータの参照・更新が可能」「サーバー管理の手間を省略」「拡張性が高い」など、法人でクラウドストレージを活用すると様々なメリットがあります。また、2019年までのクラウドストレージ市場売上予測におけるCAGR(年平均成長率)は22.0%と高成長市場となっています。

※IDC Japan, 10/2015

移行が進まない理由は「セキュリティ」「データ移行時間・コスト」

クラウドストレージへ移行するメリットが多数あるにもかかわらず、導入のハードルが高くなってしまっている理由には、セキュリティリスクの懸念のほかに、移行時間やコストの課題があるようです。
データ移行時間は保存された電子データ量に比例し、さらに回線の問題やセキュリティリスクも増加するため、対策としてデータ量の削減を進めている企業様が多いようです。

ファイル軽量化で移行時間を25%カット

実際に、ファイル軽量化でデータ量を削減してから移行する場合の移行シミュレーションを行いました。

1台で89時間21分(3.7日)の
データ移行時間短縮効果の見込

※当社検証結果による。移行スピードを7MB/秒として計算。

クラウドストレージへの移行前に軽量化をするとさらに

容量に応じた課金体系でクラウドストレージやグループ会社のストレージを利用している場合、コストを大幅に削減することができます。

ファイルのダウンロードや表示するまでの時間が早くなります。

万が一のリストア時間を短縮し、BCP対策を向上させます。

ファイルサーバーエディション体験版では「もし導入したら、どの程度サーバー容量を削減できるのか？」のシミュレーションができます。詳細資料をご希望される場合、弊社営業部(sales@oceanbridge.jp)までご連絡ください。

「軽量化」でファイルサーバーは増設不要！

社内のファイルサーバーの空き容量が予想以上に早く逼迫してしまった場合、どのような対処方法を実施されていますか。対策として、「ファイル削除」「ストレージ増設」がまず候補に挙がると思いますが、この解決策ではコスト・運用の面で、負担が大きくなりがちです。
サーバー容量削減の課題を意識されている企業様へ、NXPowerLiteを使うメリットをマンガでご紹介します。

※サブフォルダや更新日時での除外設定等もできます

こちらのマンガは配布用資料の準備がございますので、ご希望のお客様、販売パートナー様はお気軽に営業部までご連絡ください。

編集後記

ふと気が付くと日暮れが少し早まり、朝晩の空気が涼しく感じられるようになりました。このさわやかな季節はスポーツ、読書、芸術など様々な楽しみ方が広がりますが、皆様はどのような「〇〇の秋」を楽しまれますか。

私は晴れの日は外へ出かけたくなるので、「カメラと散歩の秋」になりそうです。今年は「インスタ映え」が流行し、日常生活をベースとした作品がSNSのタイムラインを賑わせています。スマートフォンがあれば誰でもオシャレな写真をSNSへ投稿できますし、アップした作品がハートマークで「いいね」がつくと嬉しいものです。

都内にもオススメ撮影スポットが多数ありますが、紅葉の時期であれば、旧古河庭園（池に映り込む紅葉のグラデーション）、昭和記念公園や青山学院大学渋谷キャンパス（イチョウ並木道と一面に広がる黄色の絨毯）が楽しめると思います。少し時期は先になりますが、もしお時間があるようでしたら、カメラ・スマホを片手に足を運ばれてみてはいかがでしょうか。

本誌は今後も製品の最新情報はもちろん、社内コンテンツも充実させながら、皆様のお手元へお届けいたします。
本誌を読んでのご感想・ご意見をお聞かせください。次号もどうぞ、お楽しみに。

（編集：マーケティンググループ）

Tea Break

『OceanBridge Magazine』のバックナンバーを公開しました。

オーシャンブリッジでは、冊子『OceanBridge Magazine』を年４回発行していますが、弊社のWebサイトでバックナンバーを公開しています。

バックナンバーはこちら ▶ http://www.oceanbridge.jp/careers/obmagazine/

営業活動日記公開中！

営業部のブログを更新中です。
普段から皆様とやりとりをさせていただいている営業メンバーの素顔を見ることができますので、是非ご覧ください。

OceanBridge
つかえるITを、世界から。

発行
株式会社オーシャンブリッジ
〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-20-8 寿パークビル7F
Web:http://www.oceanbridge.jp/ Email:sales@oceanbridge.jp
・記載の社名または商品名等は、各社の商標または登録商標です。